

山之口中学校だより

平成30年11月27日
教頭 原田 政文

【新生徒会組織！】

このほど、新生徒会役員の任命式がありました。
新役員の皆さんは次のとおりです。

生徒会長	生駒 明日香さん
副会長	重永 彪斗さん 杉田 祥馬さん
書記	岩切 美羽さん 米吉 指人さん
会計	愛甲 ゆらさん
学習専門委員長	徳留 裕大さん
副委員長	朝倉 大登さん
生活専門委員長	富森 水優さん
副委員長	佐藤 龍輝さん
保育専門委員長	田邊 刀真さん
副委員長	小園 夏乃葉さん
文化専門委員長	池畠 すず華さん
副委員長	上井 ゆり子さん

生徒会長の生駒さんが次のように抱負を述べてくれました。

「私たちは、山之口中学校の伝統を先輩方から受け継ぎ、仲間と協力し、学校をより良くしていくように、精一杯頑張っていきます。

また、学校行事では自分たちから積極的に動き、最高のものを創り上げていきたいです。まだまだ分からぬこともありますが、今までの先輩方を手本にして活動していきます。どうぞよろしくお願ひします。」

先輩方が残してくれた立派な伝統を引継ぎ、新しいことにもチャレンジし、さらに素晴らしい山之口中学校を創っていきましょう。

これまで役員として活動した3年生の皆さん、これまでありがとうございました。皆さんがたくましく1・2年生をリードし、生徒会活動や学校行事を盛り上げてくれました。退任式では、役員を受けたことが、学校のためだけでなく、感謝の意を伝えてくれました。今後の生活や人生の中で大いに生きると思います。今後も積極的に活動し、自信をもって頑張ってほしいと思います。



自分の成長につながり、貴重な体験をさせてもらったと感謝の意を伝えてくれました。

今後の生活や人生の中で大いに生きると思います。今後も積極的に活動し、自信をもって頑張ってほしいと思います。

【県中学校体育大会秋季大会結果】

11月上旬に県中学校秋季大会が行われました。どの競技でも選手一人一人が、粘り強く必死になって競技していました。残念ながら入賞はありませんでしたが、次の大会につながるような結果を出してくれました。なかでも、男子ソフトテニス個人の朝倉・佐藤ペアはインドア大会の出場権を獲得したようです。

【陸上】	瀬戸内さん	2年女子100m	14"18	予選敗退
	西田さん	2年女子100m	14"00	予選敗退
【男子ソフトテニス個人】	安田・圓目ペア	3回戦敗退	ベスト32	
	朝倉・佐藤ペア	4回戦敗退	ベスト16	
【柔道】	猪ヶ倉くん	準決勝 対 日大中	延長の末	敗退 3位
【男子バレー】	1回戦 対佐土原中	2-1	敗退	
	(25-19 14-25 25-20)			

【キャリア教育集会】

今年度2回目のキャリア教育集会を行いました。講師は都城東高校ソフトボール監督の花田千佳先生でした。花田先生は、ユーモアを交えながら、部活動で勝つためにはどうすればいいのかと問い合わせながら、人生は自分自身にあることを語ってくださいました。生徒は常に前のめりの姿勢で話に聞き入っていました。生徒の感想には、花田先生の伝えたいことが書いてあり、ほとんどの生徒が感銘を受けたことが分かりました。以下、生徒の感想を紹介します。

- 頭を使うこと、工夫すること、自分の人生は、自分で決めなければならないことが分かりました。ただ、暗い道をとぼとぼ歩くより一筋の光へしっかりと自分で歩いていきたいです。小さな1つ1つの積み重ねを大事にして、頭を使うを工夫すること、自分の人生は自分で決めるなどをしっかりと頭に入れて、日常生活の1秒1秒をよりよいものにしていきたいです。
- 私は女子ソフトテニス部のキャプテンをしています。テニス部で1番手として責任感をもちながら、練習と試合をしています。今日の話を聞いて、「努力しろ」とよくいわれる言葉が出てきた時に、努力という言葉が嫌いになってしまったと思っていた自分に難しく考えすぎたと思いました。教えてもらった「目標の実現のために、心身を労してつとめる」という言葉が心にささり、これから練習の時、試合の時に言われる「努力」という言葉を大切にしていこうと思いました。
- 今日の集会を終えて、心に残ったことは、花田千佳先生が話されていた「自分の人生は誰のせいでもない」ということです。この言葉を聞いた時に、私は今まで甘えてきたなど見抜かされたようでドキッとしました。私は自分に厳しく、大きい目標をもって、努力ではなく工夫をしていこうと思いました。



【小中連携あいさつ運動】

後半の小中連携あいさつ運動がありました。7月に3回、11月に3回と1日に1クラスの生徒が出身小学校に出向き、小学生と一緒にあいさつ運動を行うものです。街づくり協議会、地区の民生児童委員の方々も参加してくださいました。中学校は中学生だけでしたが、登校する生徒だけでなく、通る車に向かってもあいさつしています。さわやかな朝のあいさつがさらに盛り上がってくればと思います。



【ふるさと給食】

地場産物「ふるさと給食」がありました。都城産ブランド豚の観音池ポークを使ったトンカツが出ました。これは、全国の皆様から寄せられた「ふるさと納税」寄附金が財源となっています。生徒は、給食の時間にいつにも増して、目を輝かせ、手の平サイズのビックなトンカツにかぶりついていました。納税者の皆さん、給食センターの皆さんありがとうございました。



【弥五郎どん祭り】

11月3日（土）文化の日に弥五郎どん祭りがありましたが、山之口の伝統行事に当たり前のように小学生・中学生がその場において活動している姿に驚きました。中学生は、巫女さんや担ぎ手として御神幸行列に加わり、祭りの一角を担っていました。中でも、中学生女子生徒（原口さん・有馬さん・小園さん・別府さん）による浦安の舞は、1ヶ月間みっちり練習したとあって、一糸乱れぬ舞いを披露してくれました。以下、踊った皆さんのが感想です。

似たような振り付けがあり、覚えるのが少し大変だったけど、みんなで教え合いながらだったので、とても楽しかったです。本番は、袴を着て踊りにくかったけど踊りきれで達成感を味わうことができました。教えてくださった方はとても優しくて、面白い方で場を和ましながら教えてくださいました。毎日、毎日1から教えるのは大変だったと思いますが、優しく教えてください、ありがとうございました。山之口の伝統芸能、楽しかったです。

